

がん研究振興財団の機関誌、「加仁」第37号をお届けいたします。ご多忙のところを、多くの方々から玉稿をいただき、厚くお礼申し上げます。

第3次対がん10か年総合戦略は6年目にかかりましたが、国の厳しい財政状況等から、民間としてその一翼を担う当財団といたしましても少なからず影響がありますが、事業活動の一層の充実に努めてまいります。

「巻頭言」には、4月にご就任された国立がん研究センターの嘉山孝正理事長にお願いしました。

「座談会」では、「財団42年を振り返って～財団の今後の展望～」をテーマとして、国立がんセンターの杉村隆名誉総長、国立がん研究センターの嘉山孝正理事長、当財団の幸田正孝理事長にご出席いただき、お話をいただきました。

「冬瓜の記」では、一柳茂樹様から「ガンとの闘い、勝負は5分と5分」で、腎臓がんの再発と闘い、司法書士業務に全力投球されておられるご寄稿をいただきました。又、竹田きよみ様からは卵巣がんの手術を経て、「60歳からの私」と題してご寄稿いただきました。

「仲間(活動紹介)」では、植村めぐみ様から、がん患者会シャロームの活動について紹介していただきました。

「海外のがん研究・医療機関から」では、岩崎基先生、吉永繁高先生、池田公史先生から海外研修報告をいただきました。

そのほか、「第23回国際がん研究シンポジウムを終えて」では清水千佳子先生に、「第69回国際がん研究講演会」では清野透ウイルス部長に、「第10回国際がん看護セミナー(外来がん看護)」では丸口ミサエ看護部長に解説をお願いいたしました。

本誌の発行にあたり、大変お忙しい中ご協力を賜りました先生方には、心から感謝申し上げます。

(K・W記)

## 加 仁 第37号 2010

平成22年5月発行

編 集 代 表 幸 田 正 孝

発 行 財団法人 **がん研究振興財団**

〒104-0045

東京都中央区築地5-1-1 国際研究交流会館内

電話 03(3543)0332(代表)

FAX 03(3546)7826

ホームページ <http://www.fpcr.or.jp/>